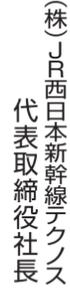
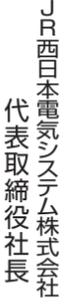
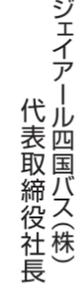
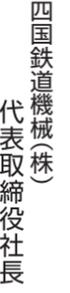
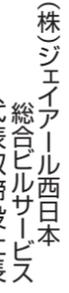
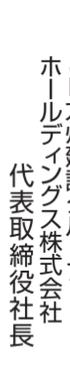
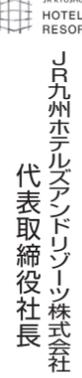
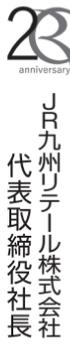
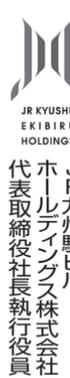
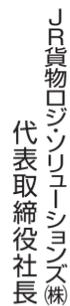
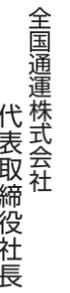
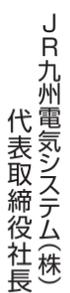


| | | | | | | |
|--|---|--|--|--|---|--|
| <p>安田 一成</p> <p>日本電設工業(株) 代表取締役社長</p> | <p>照井 英之</p> <p>(株)総合車両製作所 代表取締役社長</p> | <p>中山 弥須夫</p> <p>新宿商工エネルギーサービス(株) 代表取締役社長</p> | <p>浅見 郁樹</p> <p>日本コンサルタンツ株式会社 代表取締役社長</p> | <p>小川 一路</p> <p>JR東日本テクノロジー(株) 代表取締役社長</p> | <p>原田 彰久</p> <p>株式会社日本線路技術 代表取締役社長</p> | <p>中西 雅明</p> <p>ユニオン建設(株) 代表取締役社長</p> |
| <p>森 明</p> <p>株式会社交通建設 代表取締役社長</p> | <p>木村 英明</p> <p>仙建工業株式会社 代表取締役社長</p> | <p>堀込 順一</p> <p>株式会社J-BISメンテナンス 代表取締役社長</p> | <p>伊藤 泰司</p> <p>鉄建建設株式会社 代表取締役社長</p> | <p>内田 海基夫</p> <p>第一建設工業株式会社 代表取締役社長</p> | <p>山本 康裕</p> <p>日本鉄道電気設計(株) 代表取締役社長</p> | <p>久保 公人</p> <p>日本リーテック(株) 代表取締役社長</p> |
| <p>伊藤 嘉道</p> <p>公益財団法人 交通道徳協会 会長</p> | <p>滝 久雄</p> <p>公益財団法人 日本交通文化協会 理事長</p> | <p>富田 哲郎</p> <p>一般社団法人 日本交通協会 会長</p> | <p>森本 雄司</p> <p>公益財団法人 鉄道弘済会 会長</p> | <p>市川 東太郎</p> <p>セントラル警備保障株式会社 代表取締役執行役員社長</p> | <p>大内 敦</p> <p>東日本電気エンジニアリング(株) 代表取締役社長</p> | <p>戸塚 隆</p> <p>株式会社 新陽社 代表取締役社長</p> |
| <p>伊勢 正文</p> <p>JR西日本ステーションシティ(株) 代表取締役社長</p> | <p>三戸 尉行</p> <p>嵯峨野観光鉄道(株) 代表取締役社長</p> | <p>酒井 俊臣</p> <p>JRバス中国株式会社 代表取締役社長</p> | <p>北野 眞</p> <p>西日本ジェイアールバス(株) 代表取締役社長</p> | <p>井邊 司</p> <p>株式会社東伸社 代表取締役社長</p> | <p>伊藤 嘉道</p> <p>(株)交通新聞社 代表取締役社長</p> | <p>佐藤 裕</p> <p>一般社団法人 日本鉄道車両機械技術協会 会長</p> |
| <p>小林 卓</p> <p>(株)ジェイアール西日本ライオネット 代表取締役社長</p> | <p>竹中 靖</p> <p>JR西日本SCC開発(株) 代表取締役社長</p> | <p>森本 卓壽</p> <p>JR西日本京都SCC開発(株) 代表取締役社長</p> | <p>水田 整</p> <p>株式会社新大阪ステーションストア 代表取締役社長</p> | <p>藤岡 秀樹</p> <p>JR西日本アーバン開発株式会社 代表取締役社長</p> | <p>藤原 嘉人</p> <p>JR西日本不動産開発(株) 代表取締役社長</p> | <p>橋本 修男</p> <p>京都駅ビル 京都駅ビル開発(株) 代表取締役社長</p> |
| <p>吉田 圭吾</p> <p>日本旅行 株式会社 日本旅行 代表取締役社長</p> | <p>中西 豊</p> <p>(株)ジェイアール西日本ライオネット 代表取締役社長</p> | <p>伊藤 義彦</p> <p>(株)JR西日本コミュニケーションズ 代表取締役社長</p> | <p>三輪 正稔</p> <p>(株)ジェイアール西日本ウェルネット 代表取締役社長</p> | <p>平島 道孝</p> <p>ジェイアール西日本商事(株) 代表取締役社長</p> | <p>加藤 勇樹</p> <p>ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 代表取締役社長</p> | <p>小林 聡</p> <p>(株)JR西日本交通サービス 代表取締役社長</p> |

| | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|---|
|  <p>牧原 弘 (株)JR西日本新幹線テクノス 代表取締役社長</p> |  <p>福嶋 圭 (株)ジェイアール西日本 マルニックス 代表取締役社長</p> |  <p>山本靖一郎 (株)ジェイアール西日本ビルト 代表取締役社長</p> |  <p>三津野隆宏 JR西日本電気システム株式会社 代表取締役社長</p> |  <p>柴垣 明彦 JR西日本電気テック株式会社 代表取締役社長</p> |  <p>高橋 亮一 株式会社JR西日本レールテック 代表取締役社長</p> |  <p>半田 真一 大鉄工業(株) 代表取締役社長</p> |
|  <p>野田 和成 JR九州バス株式会社 代表取締役社長</p> |  <p>矢田 栄一 ジェイアール四国バス(株) 代表取締役社長</p> |  <p>兼田 匡章 本四塗装工業(株) 代表取締役社長</p> |  <p>高瀬 直輝 四国開発建設(株) 代表取締役社長</p> |  <p>谷口 正樹 四国鉄道機械(株) 代表取締役社長</p> |  <p>杉浦 崇史 JR四国ステーション開発(株) 代表取締役社長</p> |  <p>江本 出夫 (株)ジェイアール西日本 総合ビルサービス 代表取締役社長</p> |
|  <p>松本喜代孝 JR九州建設グループ ホールディングス株式会社 代表取締役社長</p> |  <p>角谷 英彦 JR九州ホテルズアンドリゾーツ株式会社 代表取締役社長</p> |  <p>前田 勇人 JR九州リテール株式会社 代表取締役社長</p> |  <p>小林 宰 JR九州エンジニアリング(株) 代表取締役社長</p> |  <p>津高 守 JR九州コンサルティング(株) 代表取締役社長</p> |  <p>赤木 征二 JR九州駅ビル ホールディングス株式会社 代表取締役社長執行役員</p> |  <p>森 勝之 JR九州サービスサポート(株) 代表取締役社長</p> |
|  <p>野村 康郎 JR貨物ロジスティクス(株) 代表取締役社長</p> |  <p>小山 靖仁 (株)ジェイアール貨物不動産開発 代表取締役社長</p> |  <p>和氣 総一郎 日本オイルターミナル(株) 代表取締役社長</p> |  <p>飯田 聡 神奈川臨海鉄道(株) 代表取締役社長</p> |  <p>吉澤 淳 全国通運株式会社 代表取締役社長</p> |  <p>大石 和弘 JR九州電気システム(株) 代表取締役社長</p> |  <p>福永 嘉之 九鉄工業(株) 代表取締役社長</p> |

交通新聞 電子版 もあります!



◎多彩な検索方法!

キーワード・掲載日・ジャンル別など

◎当日付の新聞がより早く、
確実に読める!

遅配の心配無用

パソコンで!
タブレットで!
スマホで!

◎過去記事の閲覧ができる!

2015年1月1日付以降を収録

◎記事写真はカラーで掲載!

よりリアルに読める

—— 通常の年間購読料28,284円(税込)のところ ——
年間購読料 (OB会員特別価格)
13,200円 (税込)

- ・OB会員であることをお申し出ください。
- ・お申し込み期限は2026年3月31日まで。

交通新聞 電子版 で 検索

【お問い合わせ・お申し込み】
交通新聞ヘルプデスク TEL.03-6831-6570

読者のひろば

80歳以上で、自分の歯を20本以上保っている市民27人の代表者として、今回表彰状を受け取った。

「健康長寿は口から」と言われているが、全身の健康を守る意味

でも、自分の歯が20本以上揃っていると、食べ物は何でもおいしく食べることができる。そのためには、食べたものをよく噛んで、歯の痛みで苦しんで、歯科医院から歯磨きの基本病予防のため、ていねいな歯磨きと定期検診を続け、健康な日々を積み重ねていきたいと思う。

歯の長寿者表彰を受章して
東日本鉄道OB会仙台地本新庄支部 斎藤 俊治



医療の進歩や健康意識の向上により、健康寿命も延びる傾向にあります。その中で懸念されるのが、「体は元気でも、心は元気でない」に陥ってしまうことです。

私が所属している川口支部は、「一人ひとりが楽しく魅力あるOB会活動」を合言葉に、各種活動を展開しています。まだ若い小さな支部ですが、発足当時から旅客・貨物出身者が半々程度の非常に仲のよい支部です。それぞれの方が色々な分野から集まっているおかげで、各人の強みを活かし、名所旧跡案内、高齢

者にあわせたハイキングコースの企画等々、現役時代に培ったノウハウを私ども会員のために発揮して、楽しんでくれます。

私自身は妻を病で亡くして15年が経ちますが、会員の中にも同じような方や、妻を看取りが楽し

山初詣列車の旅、伊香保温泉一泊旅、お台場・築地・高輪ゲートウェイ駅などの年2回のハイキング、花見、暑気払い、忘年会、川口駅主催行事のお手伝い等々、1年間忙しい中でも皆さん楽しく無理のない範囲で思い出づくりに

私と鉄道OB会

東日本鉄道OB会大宮地本川口支部 鈴木 正男

活動を展開していきま病する傍ら活動に参加す。まだ若い小さな支部ですが、発足当時から旅客・貨物出身者が半々程度の非常に仲のよい支部です。それぞれの方が色々な分野から集まっているおかげで、各人の強みを活かし、名所旧跡案内、高齢

いそしんでいます。まだOB会未入会の方がいらっしやいますから、ぜひ検討してみませんか。人生いくつになっても「今が青春真っ只中」です。

今回の参加者は13人で、プレー開始に先立ち集合写真撮影を行い、幹事から競技方法（新ペリア方式）やニアピンホール等の説明があり、緑豊かなコースに各組ティショットの快音を響かせていきました。当日のグリーンはピンの位置が左

支部だより

令和7年度 第三回支部 ゴルフ大会開催

10月2日、栃木県高根沢町にある宇都宮ガーデンズGCで宇都宮支部のゴルフコンペを行いました。当日は、前日の雨模様とあって変わって快晴絶好のコンディションとなりました。



右前後に振られていて、皆さん苦戦の連続だったようです。

競技終了後はそれぞれプレーを振り返り、言い訳の連発に終始してしまいました。また、ゴルフ場からキムチのお土産が提供され、恨みっこなしで「あみだくじ」により4人がゲット、何よりもうれしい賞品となりました。

最後に伊藤前支部長から「好天のなか開催できて、皆さんの親睦が図られました。今後も支部活動をの参加をお願いします」との挨拶を頂き、次回、令和8年3月開催の参加をお願いし散会となりました。

「横浜市民防災センター体験」を開催
横浜地本
9月26日に横浜市の「横浜市民防災センター」で地震・火災体験ツアーを実施しました。【楽しく学んでしっかり備え】を念頭に置き、当日は40名の会員が参加しました。最初は防災シミュレーションで、自分が体験して良かったと感想を述べていました。



「鉄道OB新聞」掲載記事の相互掲載について

本紙掲載記事は、全国の鉄道OB会が発行するOB新聞または機関誌に掲載することがありますので、予めご承知おきください。

あらかると

クイズ No.35

| | | |
|---|---|--|
| ① | | |
| ② | | |
| | ③ | |
| | ④ | |

①～④のヒントからそれぞれ□の中を駅名で埋め、太線の□に隠されている言葉を答えなさい。

- ①大糸線の駅、長野県北安曇郡小谷村にあり、近くには白馬乗鞍温泉スキー場、白馬コルチナススキー場など、多くのスキー場があります。
- ②紀勢本線の駅、三重県尾鷲市にあり、賀田湾の深い入り江を望む高台にあります。駅から徒歩約10分のところに遠浅で真っ白な砂浜が約1km続く海水浴場があります。
- ③片町線(学研都市線)の駅、京都府京田辺市にあり、近くには駅名となった大学の京田辺キャンパスがあって、通学の大学生で賑わいます。
- ④大村線の駅、長崎県佐世保市にあり、太平洋戦争後に中国・東南アジア各地からの復員者・引揚者がこの駅から専用列車に乗り込みました。上り方の駅は1992年に開業しています。

抽選で正解者5人に500円クオカードを差し上げます

はがきに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、所属支部、今月号で良かったと思う記事のタイトルを書いてお送りください。
【宛て先】〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1 日本鉄道OB会連合会本部 鉄道OB新聞編集部クイズ係
◎締め切り=3月19日(木)

投稿募集

「鉄道OB新聞」では、原稿を随時募集しています。「読者のひろば」は800字程度でテーマは自由、「支部だより」は支部の活動を200～400字程度でなるべく写真を1枚添えて、所属支部、氏名、年齢、住所、電話番号を明記して下記宛て先までメールまたは郵送でお送りください。

✉メールアドレス: toukou@tetsudo-ob-honbu.com
(原稿はwordファイルなど、写真はJPEGファイルなどをEメールに添付してお送りください。添付ファイルの最大容量は合計8メガまでです。)

郵 送: 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1 日本鉄道OB会連合会本部「鉄道OB新聞」編集部

短歌

坂井修一選

天 郡山 遠藤 恭子
おもむろに手袋外し手話の手は
改札口にさよならをする

評 「改札口」との別れは、鉄
道や人との別れでもある。手
話では格別のものがあるろう。

地 あぶくま 佐藤 武雄
わが家の盛衰見てきし黒松は
四百年の時空を閉じぬ

評 四百年とは人間の何代の
時間だろうか。すべてを知る
その黒松もついに寿命が来た。

人 福知山 桐村 博之
走り根につつかえ転びこんなこ
と無かったはずだにやりと笑う

評 作者は九十五歳ではじめ
て木の根で転んだ。「にやりと
笑」ったとは何とも力強い。

佳作

江戸川 小野寺みさの
友逝けり萬葉集を貸したままわ
が師の短歌載りてゐたるを

盛岡 餘目 忠吉
径で逢うヤマホトトギス手折り
きて花瓶に立てて妻と語らふ

新庄 斎藤 俊治

俳句

大沢美智子選

天 郡山 遠藤 恭子
淑氣満つ四股名(しこな)山持ち海
を持ち

評 莊厳な新年の季語を十五
に力漲る新年詠。相撲の歴史
は神話時代まで遡る。力士の
四股名から思い切つて発想を
飛ばし類想感のない新鮮な一
句となった。

地 黒磯那須 高久 巻江
よろづ屋に新酒入荷と走り文字
評 人口は減少の一方で地方
の過疎化が進んでいる。よろ

幼い日映画の夜道ねばけ顔父が
手をひき家路を急ぐ

小山 谷津田敏博
紅葉狩り山を背負うは妻と孫笑
顔でピーススマホに仕舞う

折尾 藤原 一子
病室の窓越し見える初日の出笑
顔が戻り再起を誓う

諏訪 小林 正一
歴史から何を学んで行くべきか
自分のことに置き換えて生く

香川 中川 義博
晩秋の箬蔵寺参り和まされ山頂
駅で案山子の迎え

柳井 赤野 洋二
山池の時雨に隠る鸛黒い翼が
ぼんやり動く

長野中央 高木 敬介
父の背を洗ひ悩みし幼少期話す
つもりが何も言えずに

前橋 金子 侑司
音立てて風吹く明けを寒々と野
鳩の声のくぐもりきこゆ

福知山 田中 一郎
九十年の哀楽を抱きあと十年夢
の余白に生きる喜び

長野南 大導寺晴男
雪の日は思ふことなく茫として
音なき時を妻と炬燵で

賀茂 三村 進
手を打てば緋鯉寄り来る里の池

ず屋が健在なのは有難い。通
り掛りの店先に新酒入荷の張
り紙を見た。走り文字を捉え
たのは俳人の目である。

一人 福井 嶋野 直樹
冬草や時も小川の流るやう

評 冬草は寒さの中も青さを
残し健気に生き、歳月も小川
のように淡々と流れていく。
私達が当り前と見過ごしてい
るものを見事に詩に昇華した
作者の感性に敬服した。

秀逸
高崎 藤井 利次
山紅葉熊出沒に牛歩なり

福知山 石坪 徹郎
色づきて葉隠れ柚子が顔見せる

川柳

大野征子選

仙台 高橋 永喜
しきたりに込める日本の知恵袋
評 日本には歳時記がありそ
れぞれの地域や家庭によって特
色があると思えますが、代々受
け継がれてきていますね。お正
月もそうです。下五の知恵袋の
上に日本を付けることで巧みな
表現になっています。

香川 中川 義博
晩秋の箬蔵寺参り和まされ山頂
駅で案山子の迎え

柳井 赤野 洋二
山池の時雨に隠る鸛黒い翼が
ぼんやり動く

長野中央 高木 敬介
父の背を洗ひ悩みし幼少期話す
つもりが何も言えずに

前橋 金子 侑司
音立てて風吹く明けを寒々と野
鳩の声のくぐもりきこゆ

福知山 田中 一郎
九十年の哀楽を抱きあと十年夢
の余白に生きる喜び

長野南 大導寺晴男
雪の日は思ふことなく茫として
音なき時を妻と炬燵で

賀茂 三村 進
手を打てば緋鯉寄り来る里の池

仙台 菊地 稔
廃屋の柿また空に捨てられて
鐘一つ撞いて眠りの深山去る

香川 中川 義博
瀬戸芸術祭島はオリブ収穫期
初明り百一歳を健やかに

長野中央 松本 宏要
また遅刻言ひ訳前の息白し
柳井 赤野 洋二

カルタ取りテールに花咲きにけり
アルプスや新雪眩し天守閣

大根干す納屋の日陰の虫骸
満月や水面を揺らす風の道

高崎 保泉 初子
さんざめく光の中に紅葉散る

江戸川 小野寺みさの

館山 安西 賀弋

脚立立て踏むな倒すな石菫の花

落葉ハラハラ冬の夕暮

福知山 片岡 新一
欠礼のハガキに友を偲びつつ明
日は我が身と背筋を伸ばす

諏訪 吉田 廣
病室の窓越し見える初日の出笑
顔が戻り再起を誓う

仙台 高橋 永喜
歴史から何を学んで行くべきか
自分のことに置き換えて生く

香川 中川 義博
晩秋の箬蔵寺参り和まされ山頂
駅で案山子の迎え

柳井 赤野 洋二
山池の時雨に隠る鸛黒い翼が
ぼんやり動く

長野中央 高木 敬介
父の背を洗ひ悩みし幼少期話す
つもりが何も言えずに

前橋 金子 侑司
音立てて風吹く明けを寒々と野
鳩の声のくぐもりきこゆ

福知山 田中 一郎
九十年の哀楽を抱きあと十年夢
の余白に生きる喜び

長野南 大導寺晴男
雪の日は思ふことなく茫として
音なき時を妻と炬燵で

賀茂 三村 進
手を打てば緋鯉寄り来る里の池

仙台 菊地 稔
廃屋の柿また空に捨てられて
鐘一つ撞いて眠りの深山去る

香川 中川 義博
瀬戸芸術祭島はオリブ収穫期
初明り百一歳を健やかに

長野中央 松本 宏要
また遅刻言ひ訳前の息白し
柳井 赤野 洋二

カルタ取りテールに花咲きにけり
アルプスや新雪眩し天守閣

大根干す納屋の日陰の虫骸
満月や水面を揺らす風の道

高崎 保泉 初子
さんざめく光の中に紅葉散る

江戸川 小野寺みさの

館山 安西 賀弋

初日の出幸せ祈りお福分け

福知山 田中 一郎
句の実り秋の余白に腰据える

海 勝又 康之
底抜けに明るい妻は常備薬

長野北 桜井 章一
妻の風邪もらい熱燗飲んで寝る

長野中央 高木 敬介
診察の異常無し聞き足軽い

徳山 重広 秀雄
お年寄り今日も小路へ知恵を撒く

舞鶴 松宮 宏宣
なぜ書いた自分を見た日記帳
あくせくともがき愚こしてこんな齢

福知山 片岡 新一

一線を越えた言葉に火種飛び

新津 拝野 文雄
おめでとくLINEで済ませ趣味の友

盛岡 餘目 忠吉
子ら呉れしベッドで眠る温かさ

名取 大久 年美
人は皆願いを胸に初詣

東京 高原 秀一
出来ること一つ失い一つ得る

仙台 菊地 稔
点ひとつうつつて文章理解され

川崎 佐藤 正義
無駄になりホットしている非常食

仙台 菊地 稔

満月や水面を揺らす風の道

高崎 保泉 初子

さんざめく光の中に紅葉散る

YOKOSUKA 軍港巡りから ドブ板通り散策

スで来た団体の方もいて
満員運行であった。ガ
イドさんの説明を聞き
ながら右見たり左見た
り、米国の軍艦・潜水
艦などや、日本の自衛隊
の護衛艦・潜水艦・病
院船など、艦種ごとの特
徴や利用方法などが説明
された。寄港中の外国
軍艦も停泊していた。

東京城南支部の日帰
り旅行「YOKOSUKA
K A軍港巡り等」を10
月4日に行った。JR
横須賀駅前に23名が集
合。目前の湾では護衛
艦のデッキに白い正装の
隊員が整列した観閲出
発式の最中であつた。

多くの人が見物し手を
振つていた。若干の曇天
ながら、湾沿いのヴェル
ニー公園では写生する
方々も多かった。

その後は、横須賀軍
港前の商業ビル内の予
約した店で、軍艦カレー
等とワインで昼食懇親
会を楽しんだ。船着き
場ではパラパラ小雨が
降つていた。

人気のYOKOSUKA
K A軍港巡りは、観光パ
ラダイス。ほかに見
られる見物スポットは、
字の多い街路だった。

ドブ板通り入口で解
散し、散策、買い物、食事
など自由行動または帰
宅とした。雰囲気を楽し
む、買い物を楽しむな
どそれぞれで、帰路に途
中下車してグループ懇
親会も楽しんだ。

(山本豊治郎)



東京城南支部の日帰り旅行「YOKOSUKA K A軍港巡り等」を10月4日に行った。

お詫びと訂正

11月1日付の「鉄道OB新聞」記事の一部に記載に誤りがありました。

3面「2024年度OB会員数関係の各種ランキング(その①)」中、「2024年度の1年間に、入会者数(転入者を除く)の多かった地方本部、支部のベスト10」にある「②支部ベスト10」表外記載の「(注)ジェイアール東日本都市開発は、2024年度に新規に設立した支部」の表記を削除します。

【理由】2024年度に新規に設立された支部の名称は「ジェイアール東日本企画支部」であり、支部名の誤りのほか上記の表とは関係のない内容であることから、お詫びして、削除訂正いたします。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年1月号は5月号・11月号と同様の8ページの紙面構成になっております。紙面数は少なくなつても、多くの情報等を掲載できるように工夫をしております。

これからは「読者のひろば」「支部だより」「インストラクター紹介」等、ご投稿をお待ちしております。また、11月号では「2024年度OB会員数関係の各種ランキング(その①)」を掲載しましたが(その②)については、5月号以降に掲載をしております。

本年もよろしくお願いたします。(阿部)

クイズあらかると

前回クイズの正解と当選者の発表

前回クイズの正解発表です。答えは「行雲流水」でした。今回の図柄は保屋野房枝さん(直江津支部)です。正解者の中から抽選により下記の方が当選されました。おめでとうございます。

- 当選者...豊野勝司(熊本支部)、荒谷浩一(盛岡支部)、宮澤久男(八王子支部)、富谷隆(立川支部)

